

## 優先課題毎の目指す姿



| 優先課題              | 目指す姿  |
|-------------------|---|
| <b>豊かな自然環境の保全</b> | 当社は、次世代に豊かな自然を残すため、事業を通じて自然環境の改善および保全に全力で貢献します。人が汚したものは人の手できれいにするという使命のもと、日本だけでなく世界の水環境や景観を改善する企業であり続けます。カーボンニュートラル実現に向けて、パートナー企業と連携してバリューチェーン上の環境負荷低減活動を積極的に推進し、環境保全に積極的に取り組む企業として常に地域をリードする存在となります。 |

# 優先課題毎の取り組み・ プロセス指標・目標



| 優先課題       | 取り組み |   |
|------------|------|---|
| 豊かな自然環境の保全 | 既存   | E-1 浚渫工事の推進 (環境改善、洪水対策)   |
|            |      | E-2 パートナーシップ会での浚渫機械・技術提供を通じた技術の普及、環境保全の推進   |
|            | 新規   | E-3 浚渫パートナーシップ会の活性化と浚渫技能者の育成<br>→パートナーシップ会を通じて浚渫技能職を育成する  |
|            |      | E-4 再生材の積極的な利用、循環型社会に向けての3R活動の推進 (現場からのゴミ削減)<br>→現場にて当初から設計に盛り込まれている再生材だけではなく再生材を提案・使用を推進する   |
|            |      | E-5 燃料消費量低減の取り組み (新機種・添加剤)<br>→建設機械の燃費等が向上し、環境負荷の低減、天然資材枯渇防止に貢献する   |
|            |      | E-6 営業車のEV化推進   |
|            |      | E-7 100%天然素材の充填材を活用した技術、冷却人工芝COOOL TURF (クールターフ)の普及活動<br>→従来的人工芝による、健康衛生面におけるリスクや、温暖化・海洋汚染をはじめとする地球環境へのリスクなどを新技術により解消し、未来を担う子供たちへ、安全で衛生的な環境を提供し、地球環境にも負荷をかけない安心・安全・快適な空間を提供する |

| プロセス指標   | 関連する取り組み | 現状値  | 2030年目標数値 |
|--|----------|------|-----------|
| 浚渫パートナー企業と連携した実績件数 (工事以外の機械のレンタル、指導料などの新しい収入増) | E-1,2,3  | 年間2件 | 年間15件     |
| 再生資源(グリーン購入法建設資材) 使用件数                         | E-4      | 年間0件 | 年間8件      |
| 営業車に占める電気自動車 (EV) の割合                          | E-5,6    | 0%   | 100%      |
| 冷却人工芝COOOL TURFの当社施工面積                         | E-7      | 100㎡ | 10,000㎡   |